

あんじょう 市議会だより

第3号

平成24年2月1日
(2012年)

11月臨時会
12月定例会



全議員研修会を開催

12月16日、講師にNPO法人田園社会プロジェクト理事長の金子照美氏をお招きし、「千年に一度の大チャンス～次世代に向けた地域づくり～」と題した講演を聴講しました。



11月臨時会のあらまし

平成23年第3回安城市議会臨時会を11月29日に開催し、「市職員の給与に関する条例等の一部改正」1議案を原案どおり可決したほか、2件の報告がありました。

12月定例会のあらまし

平成23年第4回安城市議会定例会を12月1日～16日に開催しました。提出された「平成23年度安城市一般会計補正予算」など15案件を原案どおり可決したほか、諮問案1件を異議ない旨答申しました。2日・5日・6日の一般質問には、13人の議員が市政の各方面にわたり質問しました。

本会議の詳しい内容は、市公式ウェブサイトの「市議会のページ」または3月上旬から市役所市政情報コーナー・中央図書館に設置する「会議録」をご覧ください。

目次

- 2 11月臨時会の議案
12月定例会の主な議案
委員会の審査
- 3 議案等の審議結果
「市議会のページ」・3月定例会の
開催予定・録画放映
- 4 一般質問のあらまし
- 7 全員協議会・委員会などの活動状況

11月臨時会・12月定例会に提出された議案等の審議結果

◎安政会11人 ◎市政クラブ8人 ◎市民クラブ3人 ◎共産党2人 ◎水と緑の会2人 ◎公明党2人
◎親和クラブ1人 ◎新社会1人

会派別賛否 (○賛成、×反対)	会派別賛否 (○賛成、×反対)							
	安政会	市政クラブ	市民クラブ	共産党	水と緑の会	公明党	親和クラブ	新社会
11月臨時会に提出された案件								
第61号 市職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	×	○	○	○	×
12月定例会に提出された案件								
第62号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及びスポーツ振興審議会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
第63号 議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
第64号 消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
第65号 市税条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
第66号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
第67号 市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
第68号 コミュニティ住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○
第69号 平成23年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○
第70号 " 国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○
第71号 " 下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
第72号 " 安城北部土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
第73号 " 安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号 " 介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○
第75号 工事請負契約の締結((仮称)安祥福祉センター・児童センター建設主体工事)	○	○	○	○	○	○	○	○
第76号 愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問 第1号 人権擁護委員の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○

市長提出議案

※議案名と会派名は、一部省略して記載しています。(共産党⇒日本共産党安城市議員団 公明党⇒公明党安城市議員団)

訂正 市議会だより第2号(平成23年11月1日発行)の「9月定例会に提出された議案等の審議結果」の記事の中で、陳情第2号「私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情」の賛否に誤りがありました。親和クラブの賛否は「○(賛成)」でしたので、ここにお詫びし、訂正させていただきます。

3月定例会の開催予定

- 2月22日(水) 請願・陳情提出締切り
- 3月2日(金) 開会・議案説明・施政方針
- 5日(月) 代表質問
- 6日(火) 一般質問
- 7日(水) 一般質問
- 9日(金) 議案質疑
- 12日(月) 建設常任委員会
- 13日(火) 市民文教常任委員会
- 14日(水) 経済福祉常任委員会
- 15日(木) 総務企画常任委員会
- 21日(水) 採決・閉会

※各会議の開催時刻は午前10時の予定です。

ケーブルテレビの録画放映

2日の市長施政方針、5日の代表質問、6日・7日の一般質問の様子が、キャッチネットワーク107チャンネルで録画放映されます。

- [放映日] 2日収録分→5日(月) 午前7時、正午、午後4時
- 5日収録分→14日(水) 午後6時
- 6日収録分→16日(金) 午後6時
- 7日収録分→19日(月) 午後6時

ウェブサイト「市議会のページ」

<http://www.city.anjo.aichi.jp/shisei/gikai/index.html>

安城市議会 検索

「安城市議会」で検索するか、市公式ウェブサイト「望遠郷」のトップ画面の右メニュー「市議会のページ」をクリックするとご覧いただけます。

「市議会のページ」では、代表・一般質問の録画映像(過去2年分)が視聴できます。3月定例会の代表・一般質問の様子は、質問終了後、おおむね2週間後からご覧いただけます。このほか、本会議・委員会などの「会議録」、「議員紹介」、過去の「市議会だより」、「請願・陳情の仕方」、「行政調査報告書」、「議長交際費執行状況」なども掲載しています。

11月臨時会の議案

市職員の給与に関する条例等の一部改正

市職員の給料表の改定
人事院勧告に伴い、市職員の給料月額が引き下げられました(おおむね40歳以上の職員に限る)。

12月定例会の主な議案

平成23年度12月補正予算2億8000万円余を減額

一般会計では、3億1000万円余を減額し、特別会計では、4会計で2500万円余を増額し、1会計で債務負担行為の補正をしました。歳出の補正など主な内容は次のとおりです。

- 一般会計 2100万円余減/議員報酬、議員共済組合負担金の減額など
- 一般会計 2100万円余減/議員報酬、議員共済組合負担金の減額など
- 債務負担行為 防犯広報啓発推進事業(1000万円/24)、固定資産評価事業(5500万円/26)、道路側溝等新設改良事業(6000万円/24)、英語指導助手活用事業(4000万円/24)、小・中学校普通教室等扇風機設置事業(1億8200万円/24)
- 消防費 900万円余増/消防団員等損害補償掛金の増額
- 26は平成26年度までの限度額の意味
- 債務負担行為 防犯広報啓発推進事業(1000万円/24)、固定資産評価事業(5500万円/26)、道路側溝等新設改良事業(6000万円/24)、英語指導助手活用事業(4000万円/24)、小・中学校普通教室等扇風機設置事業(1億8200万円/24)



市道小川金政9号線(歩道設置)

- 民生費 4億5600万円余減/子ども手当金の減額、私立保育園施設整備補助金、児童クラブ耐震補強改修工事費の増額など
- 土木費 1億3500万円余増/里長根3号線道路用地購入・移転補償費、小川金政9号線(歩道)設置用地購入・移転補償費、池浦西公園整備工事費、堀内公園管理事業の増額など

安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計

債務負担行為 桜井施設整備事業(3300万円/24)

介護保険事業特別会計 1100万円増/システム改修委託料の増額

市税条例等の一部改正

地方税法の改正に伴い、平成24年度分以降の個人市民税の寄付金税額控除の見直しをするものです。

市営住宅/コミュニティ住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

市営住宅とコミュニティ住宅の入居の手続を変更することにより、入居者の負担軽減を図るものです。
・連帯保証人の数 2人↓1人
・入居可能日から入居までの期限 15日以内↓30日以内

人権擁護委員の推薦

平成24年3月31日で任期満了となる篠田千代子氏(東栄町)の後任に、引き続き同氏を、柴田哲子氏(後任に、神本マミ氏(榎前町)を推薦することについて、異議がない旨の答申をしました。

委員会の審査

議案の審査をした委員会における質疑の一部を紹介します。

普通教室への扇風機設置

市内の全小・中学校の普通教室に、熱中症対策として扇風機を4台設置する計画について、工事スケジュールは。

答 3月上旬に卒業する中学3年生の普通教室から工事に着手する。春休み、平日の放課後、土・日・祝日を利用して順次工事をし、夏休み前には全小・中学校で設置を完了する予定である。

堀内公園遊具の保守管理

堀内公園の自動車(メルヘン号)のオーバーホールとサイクルモノレールの更新のために、2000万円余の補正予算を計上しているが、補正予算で対応する理由は。答 耐久年数は約10年で、今年定期点検時にオーバーホールと更新の必要性が指摘された。5月に自動車の車軸が故障し、来年度が堀内公園開園20周年に当たるので、安全性・快適性を高めるために補正予算での対応とした。



自動車(メルヘン号)

一般質問のあらまし

質問と答弁の一部を要約して、質問順に掲載しています。



安政会 武田文男議員

子ども医療費助成制度

問 市長マニフェストである、子ども医療費の高校生世代までの無料化拡大について問う。

答 早期実現を目指していたが、今後、市の税収増が期待できず、年少扶養控除の廃止財源の活用も不透明である。県による子ども医療の補助制度見直しの動向も参考にし、高校生世代に拡大する場合にも、利用者の一部負担方式も検討したい。助成の拡大には、今しばらく時間をいただきたい。



議会を傍聴しませんか

本会議や委員会は、当日受付で氏名と住所を記入するだけで傍聴できます。手話通訳や要約筆記を希望する人は、傍聴予定日の5日前までに申し込みしてください。また、本会議場では、FM補聴システムを導入しています。誘導コイル付き補聴器を使用している人は、聞き取りやすくなります。詳しくはお問い合わせください。



市政クラブ 野場慶徳議員

名鉄新安城駅周辺のまちづくり

問 ①南北自由通路を含む新安城駅の橋上化、②新安城駅西側1号踏切の拡幅、③駅から八千代病院までの歩行者安全対策、④駅北口あんくるバス停留所の屋根設置の4点について、対策などを問う。

答 ①財政状況を見極めながら名鉄と協議する。②年度内完成予定。③新英金属北側ルートで年度内完成予定。④設置場所など検討する。

駐車場防犯カメラ設置補助制度

問 本年度、市民の安全・安心を願い創設した制度だが、申し込みが16件と見込みよりも少ない。その要因の一つに、認定基準品の設置費用が高額なことがあると聞いたが、基準緩和などの制度見直しを含め、増加策に取り組みすべきではないか。

答 防犯上、限られた予算の中でできるだけ多くの防犯カメラの設置が必要である。新年度早々、制度の周知を図り、機器類の認定基準について再度の検討をしていく。

◆このほかの質問：地域公共交通政策、エネルギー政策、高齢者福祉



市民クラブ 坂部隆志議員

自動車関連諸税の廃止

問 愛知県を含む7県の知事が、自動車関連諸税の廃止についての要望活動を、産業・労働界と連携して実施した。市長の考えは。

答 地域経済対策・雇用確保のためには、自動車関連諸税の廃止は望まれる。愛知県市長会長の立場では、各市の状況も異なるため、廃止に伴って失われる財源を確保したうえでの廃止が理想と考える。



業務継続性計画(BCP)

問 大規模災害への備えとして、被災を想定したBCPの策定が必要である。行政の計画策定、中小企業への普及の取り組みは。

答 行政のBCPについては、今年度から全庁的に調整し、体制づくりに取り組んでいく。中小企業のBCPについては、商工会議所とも連携し、必要性をPRするとともに、策定に必要な費用負担の支援も検討していく。



水と緑の会 大屋明仁議員

消防団について

問 第7次安城市総合計画の実施計画において、平成23年度に小川分団、平成25年度に桜井分団と藤野分団、平成26年度に三ツ川分団の車両更新が予定されている。この4分団の消防ポンプ車は、矢作川水防を担ううえで、現状より高い揚水能力が必要と考えるが、配備予定車両の規格は。

答 消防車のポンプは、排水作業でも使用でき、特に大規模な浸水被害が発生した場合は、早く地域の水を排水することが重要となる。桜井地区4分団に配備予定の消防ポンプ自動車(CD-1型)は、

現状の小型ポンプ付き積載車と比較し、1分あたりの放水量が1㎡に対し2㎡、吸管の長さが8mに対し10mとなり、従来に比べ高低差のある場所でも高い排水能力を発揮でき、復旧作業の効率を上げることができ。



配備予定の同型車



日本共産党安城市議員団 宮川金彦議員

TPPへの参加

問 TPPへの参加は、被災地の最大の産業である農林水産業へ打撃をあたえ、復興の妨げになる。また、アメリカの平均耕地面積は日本の100倍、どうやって競争せよというのか。安い商品が入ってきて、失業者が増えるだけである。安城の米や麦を作っても売れなくなり、安城和牛の生産も難しくなる。市の対応を問う。

答 政府は11月11日、TPP交渉参加に向けて関係国と協議に入ることとを表明した。今後さまざまな議論がされると思われるので、引き続き国の動向を注視していく。

国保税の引き上げ計画

問 年金額引き下げや介護保険料の引き上げなどが予定されるなか、市は、国保税を7年間で42%の引き上げが必要との見込みのもとに、平成24年4月から2年続けて6%ずつ引き上げようとしている。この計画には無理があり、国が負担を増やすように強く働きかけることが必要である。

答 全国市長会で国庫負担割合の引き上げを要望している。



市政クラブ 杉山朗議員

財政調整基金と歳出予算規模

問 年度ごとの歳入のばらつきをならす制度として、財政調整基金があるが、年々、残高が減少している。今後の基金運用の見直し、確保すべき基金の総額、一般会計の歳出予算額の適正規模を問う。

答 経常経費を抑えながら、現行の市民サービスを確保するため基金を活用し、収支の均衡を図る。確保すべき基金の額は、20億円以上と考えている。来年度の一般会計歳出予算規模は、今年度の当初予算額500億円を基本とし、市に活力を与える事業を採択する一方、事業内容を精査し予算編成したい。

主要地方道路名古屋岡崎線の進捗状況

問 地元の最重要課題の一つである名古屋岡崎線の進捗状況は。

答 岡崎市境からの約700m区間は、平成28年度ごろの供用開始を目指している。早期の全線開通と良好な除草管理を県に要望していく。

◆このほかの質問：三河安城駅周辺の整備、地震災害時の給水方法、農業振興、障害者の就労など



公明党安城市議員団 法福洋子議員

がん検診の推進について

問 国は、がんの早期発見のため、受診率50%を目指している。肺がんCT検診、胃がんリスク検診の導入、学校におけるがん教育の推進を提案する。また、今年度から開始した大腸がん検診無料クーポン券の対象年齢、利用方法について問う。

答 肺がんCT検診、胃がんリスク検診の導入は、現在は考えていない。学校におけるがん教育については、学習指導要領の枠組みの中で学びの充実を図る。大腸がん検診無料クーポン券は、前年度に40・45・50・55・60歳になった人を対象に、平成23年10月に送付した。保健センターに連絡して検診票と検査キットを受け取り、予約した医療機関で受診する。利用期間は、平成24年3月末まで。

◆このほかの質問：災害時のホームページ代理掲載、5歳時健診、便色調カラーカード





日本共産党あんじょう市議員団
かやけいこ
深谷恵子議員

学校給食食材の産地公表と放射性物質の検査

問 福島第一原発事故により、給食材料の安全性に保護者の関心が高まっている。早期に産地の公表をすべき。食材の放射性物質の検査をし、市独自で安全性を確認することが必要だが、対策は。
答 来年度から月ごとの食材産地を表示する。安全・安心で良質な給食を提供するため、県学校給食会にある放射線量測定器と同等の機器を3台、来年度予算で購入予定である。

第5期での特養ホーム建設計画

問 特別養護老人ホームの待機者は108人(県調査では調査方法の相違により100人)。東端町に建設中のホームが完成しても待機者は解消しないのではないか。第5期介護保険事業計画に建設計画を。
答 東端町に定員100人のホームが平成24年度に開設するほか、平成25年度には定員29人の小規模特養に加え、地域密着型特定施設1カ所(定員29人)を整備する予定。第5期では新たな大規模特養の整備は計画していない。



安政会
いまい たかよし
今井隆喜議員

早期療育体制の充実について

問 第3次安城市障害者福祉計画の重点施策に、(仮称)発達支援センターを計画期間内に研究するとあるが、今後のスケジュールは。また、老朽化が進むサルビア学園についてはどうするのか。
答 本市ではこれまで、乳幼児健診の結果を受けて療育訓練を行う専門施設としての療育センターがその役割に近いものであったが、平成24年4月の自立支援法と児童福祉法の一部改正において、現在のサルビア学園を中心として児童発達支援センターが位置づけられることになった。このため、平成26年度までに施設のあり方や、整備スケジュールを決定したい。サルビア学園

については老朽化が進み、対策を考える時期がきている。児童の発達支援施策全般を見て決定していくことになる。



サルビア学園



安政会
すずき ひろし
鈴木浩議員

油ヶ淵水辺公園マラソン大会

問 県営油ヶ淵水辺公園の整備が進んでいる。開園後には毎年、安城南部のイベントとして、油ヶ淵水辺マラソン大会を開催しては。
答 提案は、地域の活性化や連帯につながり、公園のPRも期待できる。公園整備の進捗を見極めながら、今後の検討課題としたい。

あんくるバスについて

問 あんくるバス南部線を、油ヶ淵水辺公園への交通アクセスとして、加えて、隣接する碧南市市民病院への足として延長できないか。
答 水辺公園への乗入れと、碧南市市民病院までの延長は、合わせて検討する課題と考えている。

市街化調整区域の規制緩和

問 既成集落内に、宅地化されても問題のない空き地が存在する。規制緩和により開発できないか。
答 無秩序な開発が危惧されるなどの課題があり、規制を緩和する条例の制定には消極的立場であるのでご理解願いたい。



市政クラブ
まつおまなき
松尾学樹議員

学童保育について

問 民間児童クラブの保育料は、公立と大きな差がある。公立と同額程度にすることについて、市の考えは。
答 民間の保育料が少しでも公立に近づくと、支援拡充に取り組みやすい。



児童クラブ

自転車ネットワーク整備事業

問 大東住吉線整備の事前説明会で、「自転車の通行場所が確保されると自転車の速度が上がり、特に細い道の交差点部で重大な事故の危険はないか」と安全面の意見があった。道路標示、標識表示など、安全面の整備が必要ではないか。
答 歩道内での自転車走行帯を明示し、生活道路との交差点には、案内板の設置やカラー舗装をする。今年度と来年度工事で実施する。



市政クラブ
おた やすひこ
太田安彦議員

市制施行60周年記念事業

問 安城市は、平成24年度に市制施行60周年を迎える。「紡ぐ」をテーマに、市ではどのような記念事業を行うのか。
答 市民自らが企画運営する事業に助成する市民公募事業や、自転車によるまちづくりの啓発イベント「ツールド安城」、安城ゆかりの新美南吉の童話を絵本にした作品を全国公募する「新美南吉絵本大賞」などを計画している。安城市を全国にPRしながら、市民参加で楽しめる事業を実施したい。

夜間防犯パトロールについて

問 日常的な防犯対策は、地域住民が団結して行うことが望ましいが、限界がある。地域の自主防犯活動をどのように図っていくのか。
答 深夜などの防犯パトロールは、警察や市の委託によって行い、昼間や夕方などは町内会などで活動していただき、時間的に隙間のないパトロールを実施していく。



青パト隊出発式

全員協議会・委員会などの活動状況

6月定例会閉会以降、12月定例会閉会までの主な活動状況は次のとおりです。

*全員協議会

●11月29日 第7次安城市総合計画の実施計画(平成24～26年度)について説明を受け、質疑をしました。

*総務企画常任委員会

●7月26日～28日 佐賀県佐賀市、武雄市、岡山東倉敷市を訪問し、NAS電池、自治体クラウド、フアシリテイマネジメントの導入推進について調査しました。
●9月15日 第3回定例会で付託された3議案を審査しました。引き続き部会を開き、第4次行政改革大綱の総括について説明を受け、質疑をしました。
●12月13日 第4回定例会で付託された3議案を審査しました。

*経済福祉常任委員会

●7月25日～27日 長崎県長崎市、愛媛県新居浜市、学校法人大阪織維学園を訪問し、中小企業サポートセンター、こども発達支援セン



新社会
いしかわ てつや
石川翼議員

市職員の労働実態について

問 臨時職員数が正規職員数を上回る状態が続いているが、この状況をどのように考えているのか。また、平成22年12月議会の答弁で、「人事のあり方の見直しを進めている」とあったが、進捗状況は。
答 現状を好ましいとは思っていない。今年度の正規職員数はわずかながら昨年度を上回っており、今後も適切な正規職員数の確保に努力する。業務内容に応じた処遇改善を考慮して、任期付短時間勤務職員の採用手続も進めている。

放射線量測定器について

問 来年度購入予定の放射線量測定器の種類、台数、使用方法は。
答 大気中の放射線量を測定するもので、可搬式を1台、ポケットタイプを数台購入する予定。比較的近い原子力発電所の方が一事故に備えるためのもので、常時測定監視は考えていない。ポケットタイプは、学校や町内会から希望があれば貸し出しをしていきたい。



放射線量測定器

***建設常任委員会**

● 7月11日～13日 山口県下関市、福岡県福岡市、熊本県菊池市を訪問し、生涯学習プラザ・中央図書館の整備事業、市営住宅入居者募集における別枠世帯とポイント方式、交通体系に関する取り組みについて調査しました。

● 7月28日 部会を開き、入札参加登録業者の破綻について報告を受け、質疑をしました。

● 9月12日 第3回定例会で付託された1議案を審査しました。

● 12月8日 第4回定例会で付託された6議案を審査しました。引き続き部会を開き、都市計画審議会審議案件の報告を受け、質疑をしました。

***議会運営委員会**

● 8月17日～19日 静岡県島田市、長野県長野市、東京都町田市を訪問し、議会運営および議会改革の取り組みについて調査しました。

● 8月26日・9月21日 第3回定例会の議事運営を協議しました。

● 11月22日 第3回臨時会の議事運営を協議しました。

***議会改革検討委員会**

● 7月4日 議長から委員の委嘱、諮問がされました。

● 8月26日 各種委員会での通告制質問、議会の見える化について協議しました。

● 9月21日 諮問事項が追加されました。

● 11月24日・12月13日 各種委員会での通告制質問、議会の見える化、地震等対策本部設置要綱の見直しについて協議しました。

***議会基本条例策定特別委員会**

● 7月22日 議会基本条例の策定について協議しました。

● 9月30日 条文の比較検討、スケジュールの協議をしました。

● 10月19日～21日 山口県防府市、福岡県大牟田市、広島県広島市を訪問し、議会基本条例について調査しました。

● 11月7日 今後の委員会の進め方について協議しました。

***エネルギー政策特別委員会**

● 7月22日 年次計画について協議しました。先導的都市環境形成計画、エコタウン桜井について説明を受け、質疑をしました。

● 8月26日 あいち臨空新エネルギー実証研究エリア、東邦ガス技術研究所を訪問し、新エネルギーの実証実験などについて調査しました。

● 10月19日～21日 ㈱東武タウンソラマチ、㈱本庄国際リサーチ

パーク研究推進機構、那須野ヶ原土地改良区連合を訪問し、地域冷暖房技術、本庄スマートエネルギータウン構想、マイク口水力発電について調査しました。

***防災対策強化特別委員会**

● 7月22日 市の防災対策の現状について説明を受け、質疑をしました。

● 10月25日～27日 岩手県北上市、一関市、福島県福島市を訪問し、地震災害について調査しました。



被災地の現地調査の様子

***中心市街地拠点施設整備プロジェクトチーム(PT)**

● 10月18日 PT全体会を開き、更生病院跡地、中央図書館を現地視察し、事業計画と現状の課題を確認しました。

● 10月28日 PT理事会を開き、地元代表者から意見を聞きました。

● 11月4日 PT全体会を開き、拠点施設に関する平成23年度の経過について説明を受け、質疑をしました。

● 11月7日 PT全体会を開き、市長から拠点施設に対する考えなどを聞きました。引き続き分科会を開き、意見交換をしました。

● 12月14日 PT理事会を開き、まちづくり市民会議との意見要望会を実施しました。

今年度開催した全議員研修会

- 開催 11月17日 西三河四市議会議員合同研修会
講師 小林弘和氏(専修大学法学部教授)
演題 「新時代における地方議会の役割」
- 開催 12月16日 全議員研修会
講演(講師・演題は表紙に掲載)、情報セキュリティ研修

【発行者】安城市議会 【編集者】市議会だより編集委員会
【問い合わせ】安城市議会事務局
〒446-8501 安城市桜町18番23号
Tel. 71-2252 Fax. 77-8200 Eメール giji@city.anjo.aichi.jp